

栃木県労働基準協会連合会

平成25年4月1日

発行

(一社)栃木県労働基準協会連合会

〒321-0933 栃木県宇都宮市築瀬町1958-1 栃木県建設産業会館4階

TEL:028-678-2771 FAX:028-678-2775 Email: info@tochikiren.or.jp

http://www.tochikiren.or.jp

第6号

発行人

細谷正英

印刷 鈴木印刷株式会社

Contents

緊急無災害運動等の実施結果について	1
平成25年度栃木労働局行政運営基本方針	2
労働災害発生状況(平成25年3月7日現在)	3
栃木労働局人事異動	4
とちぎ労基連トピックス①~③	5
とちぎ労基連トピックス④~⑥	6
煙突内部に使用される石綿含有断熱材における除去等について	7

平成25年度 産業保健セミナー予定表(平成25年4月~6月)	7
衛生管理者試験が難関に平成25年度・衛生管理者試験の合格に向けて	8
地区労働基準協会情報	9
平成25年度リスクアセスメント等関連研修宇都宮地区開催予定	10
地区労働基準協会めぐり⑥	11
(一社)栃木県労働基準協会連合会の4月以降の行事予定	12
編集後記	12

緊急無災害運動等の実施結果について

—災害の増加傾向に歯止めをかけることができたか—

平成24年に入ってから労働災害の発生状況は、早い段階から前年に比して増加傾向が顕著でありました。

そこで、栃木労働局長は5月28日付けで(社)労働基準協会連合会と建災防、陸災防、林災防の各栃木県支部に対して6月1日からの1か月間において労働安全点検を実施するよう緊急要請を行いました。

また、9月28日付けで厚生労働省労働基準局安全衛生部長名で「労働災害減少に向けた緊急要請」が労働災害防止団体等になされ、これに対応して中災防は10月11日付けで全国の会員・賛助会員に対して「緊急要請への対応について」の緊急文書を発表して安全衛生活動の総点検を指示しました。

さらに、9月末までの労働災害の発生状況から、栃木労働局では3か月間の緊急無災害運動を展開することとし、10月15日付けで(社)栃木県労働基準協会連合会ほか災害防止団体など全13団体に対して、栃木労働局長名で安全衛生の総点検活動を行うように緊急要請をしました。(既報、1月1日発行第4号に掲載)

以下、栃木労働局健康安全課の取りまとめ状況を紹介します。

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

労働災害発生が増加率が過去最高水準で推移したことから、県内全域において、平成24年10月15日~平成25年1月15日の期間、緊急無災害運動を展開してきたところである。

今般、運動期間が終了したことから災害発生状況の途中経過を下記のとおり取りまとめたものである。

★ 労働災害発生状況

① 12月末の局全体の労働災害発生件数は1807件と前年の同時期比9.1%増加の状況であるが、9月末の時点での対前年比は15%増であったので12月末は5.9ポイント減少している。(9月末の件数は、比較のため固定している。暫定の件数であり、労働災害発生件数は3月末で確定する。)

② 9月末の時点と12月末時点での対前年比を監督署別に見ると、ほとんどの監督管内で12月末までの3か月間は減少傾向を示している。(下表参照。)

	9月末			12月末(2月8日までに入力)		
	23年	24年	増減	23年	24年	増減
宇都宮署	294	291	-1.0%	456	454	-0.4%
足利署	90	114	26.7%	139	160	15.1%
栃木署	300	370	23.3%	467	545	16.7%
鹿沼署	94	90	-4.3%	137	128	-6.6%
大田原署	151	151	0.0%	221	223	0.9%
日光署	53	78	47.2%	103	114	10.7%
真岡署	87	135	55.2%	133	183	37.6%
局	1069	1229	15.0%	1656	1807	9.1%

また、県内の主要業種別の発生状況も増加傾向を鈍らせる結果となり、特に林業においては、増加を鈍化させただけでなく、減少傾向を導き出しました。

	9月末			12月末		
	23年	24年	増減	23年	24年	増減
製造業	336	410	22.0%	519	586	12.9%
建設業	166	168	1.2%	257	259	0.8%
道路貨物運送業	116	153	31.9%	173	212	22.5%
林業	11	12	9.1%	22	17	-22.7%
その他	426	470	10.3%	663	712	7.4%
	1055	1213	15.0%	1634	1786	9.3%

※その他の業種には、土石採取業や交通運輸業などが含まれないために各署の合計と一致しない。(平成25年2月8日現在)

③ 参考

10月1日から12月31日までの間の災害発生件数を平成24年と平成23年と比較したところ、局全体でそれぞれ414件と427件で24年は3.1%の減少であった。

(入力は24年、23年ともに2月8日現在)。

平成25年度栃木労働局行政運営基本方針

栃木労働局では体系的・組織的に、また効果的に労働行政を進めるために平成25年度の行政運営方針を、年度末に策定して傘下の労働基準監督署、公共職業安定所に通知しましたが、その25年度行政運営方針の骨子を紹介します。

骨子は3つの基本方針と6つの重点施策（労働基準関係の施策のみ）から成っています。

- 健康で安心して働くことができる労働環境の整備
法定労働条件の履行確保、長時間労働の抑制と過重労働による健康障害の防止、災害防止対策及び化学物質による健康障害防止対策などに重点的に取り組むと共に、被災労働者等に対する迅速・適正な労災補償に努めるなど、健康で安心して働くことができる労働環境の整備を図ります。
 - 経済社会の活力の向上と地域の活性化に向けた雇用対策の推進
できる限り多くの方が働きがいのある人間らしい仕事ができるよう、若者の安定雇用の確保、女性の活躍促進、高齢者、障害者の就労促進、成長分野などでの雇用創出、人材育成の推進、就職困難者などすべての求職者の就労に向けた重層的なセーフティネットの構築、非正規雇用労働者のキャリアアップ支援などの雇用対策の推進を図ります。
 - 男女がともに充実した職業生活を送ることができる職場環境づくり
男女労働者の均等な機会と待遇の確保、仕事と家庭の両立がしやすい職場づくりの推進及びパートタイム労働者の働き・貢献に見合った公正な待遇の確保を図ります。
- 労働基準行政の重点施策
- 労働条件の確保・改善対策の推進
 - ・ 経済情勢に対応した法定労働条件の確保等
法定労働条件の履行確保等、長時間労働の抑制のための監督指導等、賃金不払残業の防止、未払賃金立替払い制度の迅速かつ適正な運営
 - ・ 労働契約に関するルールの周知・啓発
 - ・ 特定の労働分野（自動車運転者、介護労働者、医療機関の労働者、外国人労働者、技能実習生、派遣労働者、パートタイム労働者、障害者である労働者）における労働条件確保対策の推進
 - ・ 「労災かくし」の排除に係る対策の一層の推進
 - ・ 人身取引対策の推進
 - 最低賃金制度の適切な運営
 - ・ 最低賃金額の周知徹底等
 - ・ 最低賃金引上げに向けた中小企業への支援
 - 適正な労働条件の整備
 - ・ 過重労働の解消と仕事と生活の調和実現に向けた働き方・休み方の見直し
 - ・ 職場のパワーハラスメントの予防・解決に向けた環境整備
 - ・ 賃金・退職金制度の改善の推進
 - 労働者の安全と健康確保対策の推進
 - ・ 労働災害多発分野における対策
労働災害多発業種（陸上貨物運送事業、第三次産業）に対する労働災害防止対策・重篤な労働災害業種（建設業、製造業）に対する労働災害防止対策
 - ・ 自主的な安全衛生活動
 - ・ メンタルヘルス対策及び過重労働による健康障害防止対策
 - ・ 化学物質による健康障害防止対策
 - ・ 石綿健康障害予防対策
 - 労災補償対策の推進
 - ・ 労災保険給付等の迅速・適正な処理
 - ・ 精神障害等事案及び脳・心臓疾患事案に係る適正な処理
 - ・ 石綿関連疾患への的確な対応
 - ・ 費用徴収の徹底及び第三者行為災害に係る円滑な求償
 - ・ 行政争訟に当たっての的確な対応
 - 家内労働対策の推進

[栃木労働局健康安全課]

労働災害発生状況 (平成25年3月7日現在 暫定値)

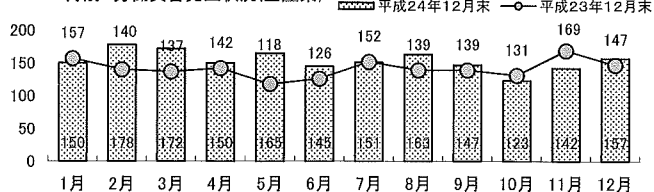
栃木労働局 健康安全課

業種別労働災害発生状況 (12月末)

区分	平成 22 年		平成 23 年		平成 24年(速報)		23年-24年 増減率
	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	死傷者数	死亡者数	
全産業	1,711	26	1,697	15	1,843	19	+8.6%
製造業	490	5	529	2	595	3	+12.5%
建設業	244	9	259	8	264	5	+1.9%
道路貨物運送業 陸上貨物取扱業	241	2	177	2	218	4	+23.2%
その他の事業	696	9	686	3	727	7	+6.0%

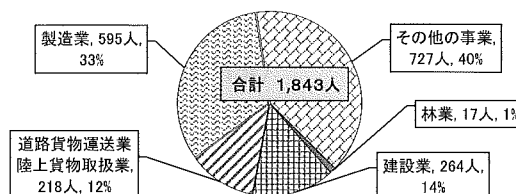
注) 休業4日以上 の 死傷病報告書による統計で、死傷者数のなかに死亡者数を含む。

1. 月別 労働災害発生状況(全産業)



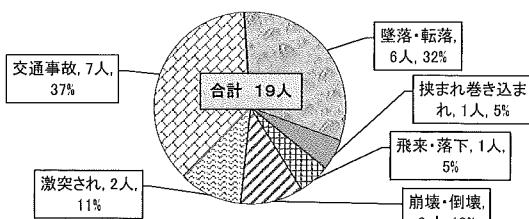
2. 業種別 労働災害発生状況 (休業4日以上:全産業)

平成24年12月末



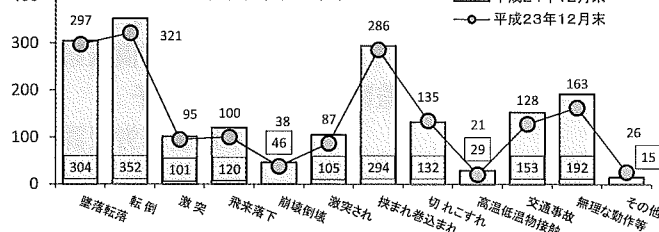
3. 事故の型別 死亡労働災害発生割合

平成24年12月末



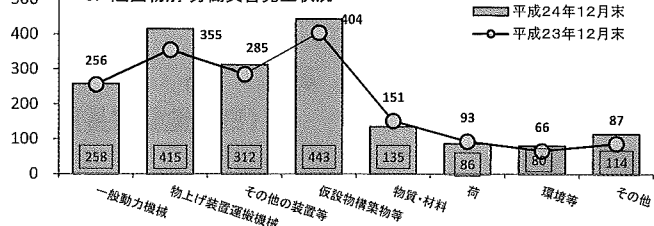
4. 事故の型別 労働災害発生状況

平成24年12月末
平成23年12月末



5. 起因物別 労働災害発生状況

平成24年12月末
平成23年12月末



栃木労働局人事異動

() 内は旧官職、敬称略

◎平成25年4月1日付け

栃木労働局長 坂本 忠行
(秋田労働局長)
(前栃木労働局長・藤井 敏行は
(独)労働者健康福祉機構へ)

≪総務部≫

〈労働保険徴収室〉

室長補佐 樋山 則男
(求職者支援室長補佐)

≪労働基準部≫

労働基準部長 小野里 八郎
(中労委事務局)
(前労働基準部長・竹田 紀稔は
厚生労働省労災保険財政数理室へ)

〈監督課〉

監督課長 西本 直哉
(愛媛労働局)
(前監督課長・中野 晴夫は
厚生労働省労働条件政策課へ)

主任地方労働基準監察監督官
五十嵐 理夫
(健康安全課主任地方労働衛生専門官)

地方労働基準監察監督官
大貫 重範
(企画室労働紛争調整官)

〈健康安全課〉

地方労働衛生専門官
石黒 寛
(栃木産業保健推進センター副所長)

〈賃金室〉

室長 小野寺 利公
(大田原監督署長)

〈労災補償課〉

地方労災管理調整官 大川 光男
(地方労災補償監察官)
地方労災補償監察官 落合 幸子
(栃木監督署労災課長)

≪宇都宮労働基準監督署≫

署長 小林 茂
(栃木監督署長)

次長 大島 充
(栃木監督署次長)

第一方面主任監督官 柴山 明憲
(栃木監督署第一方面主任監督官)

第三方面主任監督官 幸田 和則
(神奈川局横浜北監督署)

業務課長 落合 聡
(賃金室地方賃金指導官)

≪足利労働基準監督署≫

署長 沼澤 敏弘
(真岡監督署長)

監督課長 谷内 有
(鹿沼監督署監督課長)

≪栃木労働基準監督署≫

署長 堀澤 俊孝
(監督課主任地方監察監督官)

次長 野澤 卓也
(監督課地方監察監督官)

第一方面主任監督官 新谷 貴史
(足利監督署監督課長)

第三方面主任監督官 鷹中 康博
(厚生労働省労災管理課)

労災課長 平井 秀雄
(労災補償課社会復帰指導官)

≪鹿沼労働基準監督署≫

署長 井口 恵貴
(宇都宮監督署次長)

監督課長 須藤 啓一
(栃木監督署第三方面主任監督官)

≪大田原労働基準監督署≫

署長 滝花 広隆
(足利監督署長)

≪日光労働基準監督署≫

署長 手塚 稔
(鹿沼監督署長)

≪真岡労働基準監督署≫

署長 高橋 拓
(日光監督署長)

≪雇用均等室≫

室長補佐 渡邊 宏子
(地方機会均等指導官)

とちぎ労基連トピックス①

小売業・社会福祉施設の安全衛生責任者教育を開催

近年、多くの業種で労働災害が減少傾向にある中で、増加傾向にありながら災害防止体制が未確立であったり安全衛生活動の水準が低調な業種として、厚労省や栃木労働局の平成24年度の行政運営方針の重点施策に掲げられていた、第三次産業の安全衛生責任者の教育を当連合会で開催しました。

これは、栃木労働局労働基準部長から平成24年3月23日付けをもって小売業と社会福祉施設が自主的活動を円滑に進められるように、その責任者に安全衛生教育を実施せよとの要請によるものです。

小売業は主にスーパーマーケットやホームセンター、自動車販売業の各事業場を対象にして、2月8日(金)に栃木県建設産業会館の講習室で約50社が出席して4時間にわたって行われ、社会福祉施設は老人保健施設や介護福祉施設から約70社が出席して、同会場で、災害事例や関係法令、安全衛生管理の進め方等の労働局指定のカリキュラムに則り、転倒防止対策や交通災害対策、腰痛予防対策などの講義が行われました。



社会福祉施設の安全衛生責任者教育

出席者名簿は栃木労働局、所轄労働基準監督署に送付いたしました。

飲食業を加えたこれらの業種は、労働災害が増加傾向にあるため、平成25年度も重点的に教育や自主活動支援などが多彩な手法で行われる見込みです。

(写真は社会福祉施設の施設長さん方の安全衛生教育の様子)

とちぎ労基連トピックス②

厚労省・安全優良職長厚生労働大臣顕彰

厚生労働省は2月22日に、24年度「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」の受賞者(昨年は全国で143名)を発表しました。

栃木県内では栃木県労働基準協会連合会より推薦をしました宇都宮市の富士重工(株)宇都宮製作所の磯俊邦さんが顕彰を受賞しました。

「安全優良職長厚生労働大臣顕彰」制度は今回15回目、高い安全意識をもって適切な安全指導を実践してきた優秀な職長を顕彰することにより、その職長を中心とした事業場や地域における安全管理活動の活性化を図ることを目的としています。磯俊邦さんは、入社後、一貫して航空機製造職場において有

機溶剤を使用した塗装作業や乾燥作業に従事してきて、金属塗装作業の一級技能検定にも合格し、有害・危険作業にも拘らず、強い責任感と優れた指導力と深い知識で安全で衛生的な作業を指導するとともに、安全作業手順の作成等に関わり、職場の安全活動の推進と無災害継続に大きく貢献されました。

顕彰式は3月7日(木)、東京都港区芝の「女性就業支援センター」で開催の「あんぜんシンポジウム」の一環として行われました。

これからも職場の安全の確保のために大いに活躍いただきませうようご期待申し上げます。おめでとうございます。

無災害記録の達成おめでとうございます。

達成した事業場には中小企業無災害記録証(表彰状)と副賞(表彰盾)が授与されました。これからも無災害の継続にむけ一層の安全管理活動にお取り組み下さい。

なお、この制度についてのお問い合わせは(社)栃木県労働基準協会連合会(中災防から受託)に直接お願いします。(028-678-2771)

とちぎ労基連トピックス③

中小企業無災害記録が達成されました

★中小企業無災害記録証授与制度★

中央労働災害防止協会が実施している中小企業無災害記録証授与制度において、最近、記録証を授与された事業場は表のとおりです。

住所	事業場名	種別記録日数	期間	労働者数
塩谷町	エーシーエム栃木(株) 塩谷工場	第1種 450日	平成22年 9月18日～平成24年 3月 9日	35名
鹿沼市	(株)チューオー 本社・鹿沼工場	第3種 1500日	平成19年 3月11日～平成24年 1月25日	76名
那須塩原市	(株)トープラテクノ	第2種 2100日	平成16年 2月24日～平成24年 7月17日	46名
岩舟町	落合建設工業(株)	第2種 2200日	平成16年12月15日～平成24年 7月 4日	15名
佐野市	日本プラスター(株)	第2種 1000日	平成19年11月16日～平成24年 2月 7日	30名
佐野市	田沢工業(株)	第2種 1000日	平成22年 2月 3日～平成24年10月29日	32名
佐野市	(株)栃木日本板硝子	第2種 800日	平成21年 5月 1日～平成24年 7月25日	95名
さくら市	(株)神和建設	第1種 1100日	平成20年 8月 1日～平成24年12月10日	12名

とちぎ労基連トピックス④

栃木県 RA 等普及促進協議会の定期総会等開催

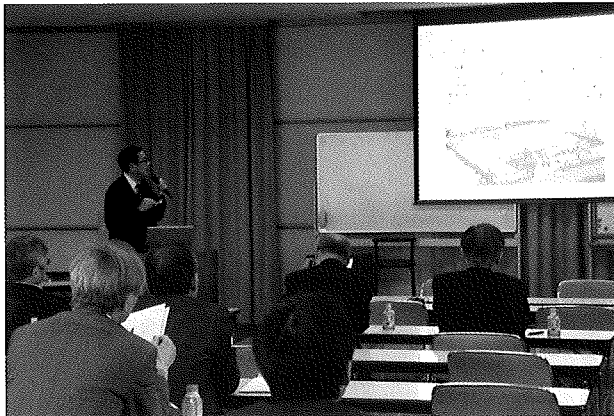


栃木 RA 推進協議会総会 挨拶する小倉健康安全課長

栃木県リスクアセスメント (RA) 等普及促進協議会は、平成 21 年 2 月に栃木県内 23 の災害防止団体等で設立され、RA 等の普及促進をめざし研修会等を通して会員の情報交換等を図っていますが、2 月 21 日に総会・事例発表会を開催しました。

総会に先立ち栃木労働局の小倉健康安全課長から、ご挨拶と 12 次防計画の策定状況、県内の災害発生状況等について御説明をいただきました。総会では事業報告、決算等が提案どおり承認され、2 年任期の役員も全員が再任となりました。

ひき続き事例発表会では、ヤマウチ(株)鹿沼工場(鹿沼地区)の佐々木賢課長と、古河スカイ(株)製板事業部(日光地区)の宮下秀之氏が、それぞれスライドを使って RA の導入・活動事例、作業標準書の作成における RA の活用事例等の発表を行いました。



事例発表する ヤマウチ(株)鹿沼工場の佐々木課長



事例発表する 古河スカイ(株)製板事業部 宮下氏

とちぎ労基連トピックス⑤

公益法人移行

当連合会が栃木県に申請しておりました、特例民法法人から一般社団法人への移行認可申請について、栃木県公益認定等審議会から「移行認可適当」との答申を得たと事務方から 2 月中旬に連絡がありました。

4 月 1 日登記、理事会等の手続きの後に 5 月 27 日に社団法人の解散総会と一般社団法人の設立総会を開催する予定で準備に入っています。

また、宇都宮協会と塩那協会も 4 月 1 日付けで一般社団法人に移行します。

なお、足利、栃木、佐野、鹿沼、真岡の各協会は既に移行しています。

とちぎ労基連トピックス⑥

4 年 9 カ月間死亡災害ゼロ・鹿沼署管内

鹿沼労働基準監督署管内では、3 月末で 4 年 9 カ月間、死亡労働災害ゼロの状態が継続しています。無災害やゼロ災害の記録は該当災害が発生して記録が確定するために長期間のゼロ災害が継続しても、確定すると後味の悪いものになりがちですので、今回は継続中ではありますが、死亡災害ゼロについて紹介します。

直近の死亡災害が発生したのは平成 20 年(2008 年)6 月 28 日でした。

以来、鹿沼労基署では監督指導に力をいれ、また鹿沼労働基準協会や各災害防止団体とも連携して各種のパトロールや研修会に署長始め監督課長など職員が積極的に参加して、事業主や労働者の災害防止の意識を新たにさせ、死亡ゼロへの取り組みをを PR してきました。

毎月 28 日を「災害防止要請の日」として、注意喚起の日に行っているとのことです。

死亡災害ゼロが今後も永く継続しますように、関係者の皆様のご努力をお願いいたします。

煙突内部に使用される石綿含有断熱材における除去等について

昨年9月19日付で栃木労働局労働基準部健康安全課長から、標記の通知がなされました。

それによると、

国土交通省が実施した平成23年度建築基準整備促進事業「保温材、断熱材、スレート等のアスベスト含有建材の劣化等に伴う飛散性に関する調査」において煙突内の石綿含有断熱材が著しく劣化している場合に、煙突内部のみならず、隣接する機械室でも、比較的低い濃度の石綿繊維の飛散が確認された、との報告がなされました。

石綿障害予防規則第10条では、吹き付け石綿等の劣化による石綿の飛散については、除去の措置を講ずることとされていますが、煙突内の石綿含有断熱材の劣化による石綿の飛散については、措置の対象とはされておりません。

今般の国土交通省の調査結果を踏まえ、たとえ少量であっても煙突内部の石綿含有断熱材が著しく劣化している等により、煙突内部のみならず周辺作業場での石綿の飛散のおそれが懸念される場合には、煙突内の石綿含有断熱材の除去等石綿障害予防規則第10条に準じた措置を講ずる必要があるとのことです。

関係事業場の皆様には、下記の事項を遵守されるようお願いいたします。

記

- 1 事業者は、その労働者を就業させる建築に設置された煙突内部の石綿含有断熱材が著しく劣化し、石綿を含有する粉じんの発散により、煙突周辺の作業場で作業する労働者がその粉じんに暴露するおそれが懸念される場合は、石綿障害予防規則第10条に準じ、当該石綿の除去等の措置を講ずるほか、作業等で労働者を粉じんに暴露するおそれのある場所に立ち入らせる場合は労働者に呼吸用保護具及び作業衣又は保護衣を使用させること。
- 2 煙突内部の石綿含有断熱材の除去等の作業に当たっては、石綿障害予防規則に基づく労働者ばく露防止対策を講ずること
- 3 石綿含有断熱材を使用した煙突内部の清掃等作業を行う場合は、平成24年7月31日付け基安化発第0731第2号「煙突内部に使用される石綿含有断熱材に係る留意事項について」に留意の上、必要な石綿ばく露防止対策を講ずること。

お知らせ

(独)労働者健康福祉機構 栃木産業保健推進連絡事務所

平成25年度 産業保健セミナー予定表 (平成25年4月～6月)

産業保健関係者や労務担当者の方々を対象に無料セミナーを開催しています。

	日 程	セミナー等の内容	講 師	開催場所
1	4月17日(水) 15:00～17:00	保護員の有効利用 ～呼吸用保護具の管理実習を中心に～	労働衛生工学担当 秋葉一好 相談員	MSCビル 5階共用会議室
2	4月19日(金) 15:00～17:00	メンタルヘルス事例検討会	メンタルヘルス担当 遠乗秀樹 相談員	MSCビル 5階共用会議室
3	4月26日(金) 14:00～16:00	初心者向け 職場のメンタルヘルスの基礎	カウンセリング担当 坂寄和弘 特別相談員	MSCビル 5階共用会議室
4	5月8日(水) 15:00～17:00	生活習慣病予防へのアプローチ	産業医学担当 湯川 悟 相談員	MSCビル 5階共用会議室
5	5月16日(木) 14:00～16:00	職場における酸蝕症	産業医学担当 阿部哲夫 特別相談員	MSCビル 5階共用会議室
6	5月17日(金) 15:00～17:00	メンタルヘルス事例検討会	メンタルヘルス担当 遠乗秀樹 相談員	MSCビル 5階共用会議室
7	5月22日(水) 15:00～17:00	職場の熱中症・食中毒を防ぐ	産業医学担当 小林 淳 相談員	MSCビル 5階共用会議室
8	5月28日(火) 14:00～16:00	「新たな職場」で、メンタルヘルス不調を防ぐために	カウンセリング担当 岡本由利子 相談員	MSCビル 5階共用会議室
9	5月30日(木) 14:00～16:00	労働安全衛生法の基礎知識 (労働衛生管理体制、健康診断等)	関係法令担当 大森良雄 特別相談員	宇都宮市文化会館 第2会議室
10	6月6日(木) 15:00～17:00	女性労働者の健康管理	産業医学担当 倉富靖子 相談員	MSCビル 5階共用会議室
11	6月7日(金) 15:00～17:00	メンタルヘルス事例検討会	メンタルヘルス担当 遠乗秀樹 相談員	MSCビル 5階共用会議室
12	6月11日(火) 14:00～16:00	元気になる保健指導へ 保健指導ブラッシュアップ	保健指導担当 高橋由紀子 相談員	MSCビル 5階共用会議室
13	6月13日(木) 15:00～17:00	生活習慣病予防のための運動習慣	産業医学担当 森島 真 相談員	MSCビル 5階共用会議室
14	6月26日(水) 15:00～17:00	職場の分煙化・禁煙化へのヒント	産業医学担当 小林 淳 相談員	MSCビル 5階共用会議室
15	6月28日(金) 14:00～16:00	セルフケア 職場で使える認知行動療法の基礎	カウンセリング担当 坂寄和弘 特別相談員	MSCビル 5階共用会議室

* 費用、定員：無 料、30名 (先着順)

* セミナー内容：当センターホームページをご覧ください <http://www.tochigisanpo.jp/>

* 会 場：開催場所に記載 各会場の住所は次のとおり

・MSCビル(宇都宮市大通り1-4-24、栃木産業保健推進連絡事務所入居ビル)

・宇都宮市文化会館(宇都宮市明保野町7-66)

* お申し込みは：FAX 028-643-0695 Eメール info@tochigisanpo.jp

* お問い合わせ：栃木産業保健推進連絡事務所 TEL 028-643-0685

* 日程・開催場所等変更の場合には、ホームページ、メールマガジン等でお知らせいたします

衛生管理者試験が難関に 平成 25 年度・衛生管理者試験の合格に向けて (準備講習会、模擬試験のお知らせ)

(一社) 栃木県労働基準協会連合会

国家資格である第一種・第二種衛生管理者の試験については、千葉県の間東安全衛生技術センターにおいて年間を通じて実施していますが、各地の利便性を考慮して、年 1 回、主要都市で出張試験を実施しており、当連合会は毎年、宇都宮市内で実施する試験の実施全般について協力してきました。

昨年 10 月に実施した出張試験のうち、第一種衛生管理者免許試験の合格率は、宇都宮会場が 39.6% (前回より - 3.8 ポイント) であり、関東甲信越の平均の 53.2% (同プラス 2.8) を大きく下回り、数年来のこの傾向は昨年も継続しました。

一説には第一種衛生管理者試験を合格するための平均的勉強時間は 250 時間とも 300 時間とも言

われておりますが、効率的な学習と試験の傾向と対策を十分に把握して試験に臨むことが肝要と思われます。

本年も 10 月 26 日 (土) に宇都宮市内で出張試験が計画されておりますので、受験希望者は早めに対処し始めることをお勧めいたします。

当連合会では、下記の日程で準備講習会 (2 ~ 3 日間) と模擬試験講習会 (1 日間) を栃木県建設産業会館で実施いたしますので、受験勉強のサイクルに活用していただくよう、お願い申し上げます。

なお、各講習会の詳細・申込については、当連合会のホームページ (URL : <http://www.tochikiren.or.jp/>) において紹介しています。

記

1 第一種衛生管理者試験準備講習会

(第 1 回) 7 月 22 日 (月) ~ 24 日 (水) の 3 日間、受付 4 月 22 日 (金) ~

(第 2 回) 8 月 26 日 (月) ~ 28 日 (水) の 3 日間、受付 5 月 27 日 (月) ~

(申込用紙は HP からダウンロード、電話 (028-678-2771) によるファクス取り寄せも可)

2 第二種衛生管理者試験準備講習会

8 月 19 日 (月) ~ 20 日 (火) の 2 日間、受付 5 月 20 日 (月) ~

(HP からダウンロード、電話 (028-678-2771) によるファクス取り寄せも可)

3 第一種衛生管理者試験模擬試験講習会

10 月 5 日 (土)、受付 7 月 5 日 (金) ~

(HP からダウンロード、電話 (028-678-2771) によるファクス取り寄せも可)

★いずれの場合も、先ず電話にて仮申込を行ってから手続きをして下さい。

その病気、その症状は

石綿 (アスベスト) が原因 かもしれません

ご家族に、肺がんや中皮腫などで亡くなられた方はいませんか？

息切れ、胸が苦しいなどの症状が出ていませんか？

石綿による疾病と認定された場合、各種給付を受けることができます。

お心当たりのある方は、以下の機関にご相談ください。

お問い合わせ先

- 栃木労働局労働基準部労災補償課 電話 028-634-9118
または最寄りの労働基準監督署へ
- 独立行政法人環境再生保全機構 (ERCA) 電話 0120-389-931

地区労働基準協会情報

(一社) 宇都宮労働基準協会 (028-633-4133)

- ① 4月19日(金) 雇い入れ時等の教育
護国会館
- ② 4月25日(木) 総務部会・理事会(予定)
ホテル丸治
- ③ 5月13日(月) 解散並びに一般社団法人設立総会
アピア
- ④ 5月20日(月)～23日(木) 特殊健康診断
健診機関：全日本労働福祉協会
- ⑤ 6月13日(木) 宇都宮地区安全大会
宇都宮市文化会館
- ⑥ 6月予定(時期未定) 職長等教育
会場・未定
- ⑦ 7月予定 有機溶剤作業主任者能力向上教育
会場・未定

(一社) 足利労働基準協会 (0284-73-6660)

- ① 4月6日(土)～9日(火) フォークリフト
運転技能講習会(わたらせ技能講習センタ協力)
- ② 4月11日(木) 平成24年度会計監査
協会事務所
- ③ 4月18日(木) 平成25年度第1回役員会・理事会
足利市民プラザ
- ④ 5月11日(土)～13日(月) 玉掛け技能講習会
(わたらせ技能講習センタ協力)
- ⑤ 5月17日(金) 平成25年度通常総会・会員懇親会
(第2回理事会) 足利プリオパレス
- ⑥ 5月25日(土)・26日(日) 安全管理者選任時研修
足利市民プラザ
- ⑦ 5月30日(木) T H P・MS 研究会通常総会
足利市民プラザ
- ⑧ 6月13日(木) 労働安全研修会
(旧全国安全週間説明会等)
足利市民プラザ
- ⑨ 7月1日(月) 労働災害半減運動パレード
足利市内4方面
- ⑩ 7月27日(土) フォークリフト
運転業務従事者安全衛生教育
わたらせ講習センタ他

(一社) 栃木労働基準協会 (0282-24-7758)

- ① 4月9日(火) 一般社団法人栃木労働基準協会理事会
小山グランドホテル
- ② 4月25日(木)・26日(金) 安全管理者選任時研修
栃木商工会議所
- ③ 5月15日(水) 一般社団法人栃木労働基準協会通常総会
ニューアプロニー
- ④ 6月11日(火) 安全管理研修会
栃木市文化会館
- ⑤ 6月13日(木)・14日(金) 職長特別教育
栃木商工会議所
- ⑥ 7月4日(木)・5日(金) アーク溶接特別教育
栃木商工会議所
- ⑦ 7月12日(金) リスクアセスメント実務担当者研修会
栃木商工会議所

(一社) 佐野労働基準協会 (0283-24-6470)

- ① 4月24日(水) 第1回理事会
佐野市勤労者会館
- ② 5月20日(月) 通常総会
Hサンルート佐野
- ③ 5月25日(土)・26日(日) 安全管理者選任時研修
足利市民プラザ
- ④ 6月6日(木)・7日(金) 職長教育
佐野市勤労者会館
- ⑤ 6月13日(木) 全国安全週間準備説明会
会場・未定
- ⑥ 6月27日(木)～30日(日) フォークリフト
運転技能講習(わたらせ技能講習センタ協力)
佐野市勤労者会館他
- ⑦ 7月18日(木) リスクアセスメント構築講座
佐野市勤労者会館
- ⑧ 栃木労基署管内「安全宣言」運動に関する講座等は
未定です。

(一社) 鹿沼労働基準協会 (0289-62-8633)

- ① 4月12日(金) 雇入時教育
鹿沼市職業訓練センター
- ② 4月15日(月) 総務部会
鹿沼市民情報センター
- ③ 4月19日(金) 理事会
鹿沼市民情報センター
- ④ 4月23日(火) 鹿沼地区プレス災防協役員会
鹿沼市民情報センター
- ⑤ 5月10日(金) 平成25年度総会
福田屋鹿沼店
- ⑥ 5月予定 鹿沼T H P 推進協議会役員会
会場・未定
- ⑦ 5月22日(水) 鹿沼木工災防協総会
福田屋鹿沼店
- ⑧ 5月予定 鹿沼地区プレス災防協総会
会場・未定

(一社) 塩那労働基準協会 (0287-22-7100)

- ① 4月17日(水) 第1回理事会
カシマウェディングリゾート
- ② 4月24日(水) 雇入れ時教育
県北体育館
- ③ 5月17日(金) 総務部会
カシマウェディングリゾート
- ④ 5月17日(金) 平成25年度通常総会
カシマウェディングリゾート
- ⑤ 5月21日(火) 産業安全部会
大田原労基署会議室
- ⑥ 5月29日(水) フォークリフト安全教育
那須グリーン教習所
- ⑦ 6月6日(木)・7日(金) 職長教育
県北体育館
- ⑧ 6月10日(月) 全国安全週間説明会
那須野が原ハーモニーホール
- ⑨ 6月17日(月)～19日(水) 労働保険年度更新
大田原労基署会議室
- ⑩ 6月27日(木) 安全管理者・推進者・担当者研修
県北体育館
- ⑪ 7月23日(火)・24日(水) 安全管理者選任時研修
県北体育館

日光労働基準協会 (0288-21-2047)

- ① 4月11日(木) 日光労働基準協会 会計監査
協会事務所
- ② 4月18日(木) 日光労働基準協会
正副会長・担当理事・専門部長合同会議
- ③ 4月24日(水) 日光地区T H P推進協議会
ブライダルパレスあさの
理事会・通常総会
古河電工(株)・季潤舎
- ④ 5月22日(水) 日光労働基準協会
理事会・通常総会
ブライダルパレスあさの
- ⑤ 6月予定 全国安全週間説明会
会場・未定
- ⑥ 6月18日(火)～20(木) 玉掛け技能講習
(那須クレーン教習所協力)
日光市交流促進センター
- ⑦ 6月25日(火)～28日(金) フォークリフト
運転技能講習会
(林災防栃木県支部協力) 大沢公民館
- ⑧ 7月予定 日光地区リスクアセスメント等
協議会 定期総会
会場・未定
- ⑨ 7月予定 安全管理者選任時研修
会場・未定

(一社) 真岡労働基準協会 (0285-82-5185)

- ① 4月10日(水) 総務部会、労務管理部会合同会議
真岡市青年女性会館
- ② 4月11日(木) 安全部会、衛生部会合同会議
真岡市青年女性会館
- ③ 4月17日(水)・18日(木) はい作業主任者技能講習
(林災防栃木県支部協力) 真岡市公民館
- ④ 5月8日(水) 運営委員会
真岡市公民館
- ⑤ 5月9日(木) 理事会
真岡市公民館
- ⑥ 5月9日(木)・10日(金) 職長教育
真岡市青年女性会館
- ⑦ 5月21日(火) T H P理事会・T H P総会
基準協会総会
グランドホテル静風
- ⑧ 5月29日(水) 携帯用丸のご盤作業従事者教育
真岡市青年女性会館

平成 25 年度リスクアセスメント等関連研修宇都宮地区開催予定

(一社) 栃木県労働基準協会連合会

1 「リスクアセスメント実務研修」(中災防・関東安全衛生サービスセンター主催)

開催日時：平成 25 年 7 月 12 日 (金) 9 時～ 17 時

場 所：栃木県建設産業会館 4 階大会議室

定 員：50 名

2 「KYT トレーナー研修」(中災防・関東安全衛生サービスセンター主催)

開催日時：①平成 25 年 9 月 11 日 (水) ～ 12 日 (木) 9 時～ 17 時

②平成 26 年 2 月 13 日 (木) ～ 14 日 (金) 9 時～ 17 時

場 所：栃木県建設産業会館 4 階大会議室 (①、②とも)

定 員：60 名 (①、②とも)

3 「残留リスクからはじめる機械災害防止対策」(中災防・技術支援部主催)

開催日時：平成 25 年 11 月 27 日 9 時～ 17 時

場 所：栃木県建設産業会館 4 階大会議室

定 員：50 名

※いずれの研修も随時受付しており定員に達し次第締め切りになります。

各研修の詳細は、当連合会が協力して開催するものです。

詳細が決まりましたら、当連合会ホームページにてお知らせいたします。

(一栃) 栃木県労働基準協会連合会 HP アドレスは下記のとおりです。

<http://www/tochikiren.or.jp>

また、中央労働災害防止協会ホームページからも研修の案内をご覧ください。

中央労働災害防止協会 HP アドレスは下記のとおりです。

<http://www.jisha.or.jp/oshms/index.html>

地区労働基準協会めぐり⑥ (一社) 鹿沼労働基準協会

青森県の酸ヶ湯の積雪量が国内観測史上最高になったと報道のあった日に(一社)鹿沼労働基準協会を訪問しました。

鹿沼協会の事務所は鹿沼労働基準監督署の西隣りの奥まったところにあり、笑い声に近づいて行きました。鹿沼労働基準協会は昭和23年の創立で、以前は、鹿沼市、西方町、栗野町の約850社を会員にしていたそうで、木工業が盛んで工業団地の造成も相次いだとのことでした。

記録を見ると、昭和47年に現在地に移転して、法人化を平成9年に果たし、昨年4月に一般社団法人に移行しました。

事務局は木工労働災害防止協議会
プレス労働災害防止協議会
林業・木材製造業災害防止協会鹿沼分会
鹿沼地区 THP 推進協議会

の事務局の委託を受けていて、総会時期には資料の作成や役員会等の会議が相次ぎ多忙な時期になるとのことでした。

THPの行事では日光白根山の中腹の2000mクラスの天空のハイキングコースにバス2台分の会員と行ったとか、川越の時の鐘の周辺を散策したとか、行事にも豊富なアイデアを活かしているようでした。

現在の会員エリアは鹿沼市の1市のみとなり、会員数も600社を切ったとのことですが、商工会議所との連携も良好で会員企業の皆さんも協力的で事務局としては大助かりだそうです。

林業や木工業が盛んで、かつては死亡事故が多数発生していたそうですが、近年、死亡事故の発生が止まり、3月末現在で4年9カ月間、死亡事故の発生が無く、全国的にもトップレベルの記録だそうです。

鹿沼協会では年末年始の災害防止運動や、委託を受けている災害防止団体の活動に事務局として加わるので、特別教育や研修会が少なくても年間の行事件数と日数は相当なものになるそうです。

専務理事の斎藤安彦さんは、「健康ウォーキングが趣味です。」と、昼休みなどにも軽く散歩してくるのだそうです。

奥さまと旅行に行くのもいいが、外国は食べ物が合わなくて好きになれない、と専ら、国内の綺麗な風景を目に焼き付けてくるのだそうです。

時どきは、旧知の左党の集いに参加するとか、顔の色つやが印象的でした。

笑顔を絶やさない方で、お人柄なのか、慕って集まってくる方々もニコニコ顔の方が多いたとか。

書記の熊倉華子さん(写真向かって左)は中2を頭に一男一女のお子さんの子育てが趣味で大変な時期ですと言っていました。笑顔がはじけそうで、余裕シャクシャクの様子でした。

また書記の宮崎紀久子さん(写真向かって右)は、お子さんは成長されたので、出身地の埼玉県の友人と美術館やスカイツリー等の観光地めぐりが楽しいと言っていました。

いつか海外にも行きたい、と言っていました。そんなに遠い先ではなさそうで、間もなく機上の人になってステキな絵葉書なんかが届くんだろうな、と勝手に想像しました。

鹿沼協会の事務所には一日に3~4人の来客があり、皆さんが話込んで長居をすとか、納得できるような事務所でした。

長期間死亡事故が発生していないとは、あやかりたいものでした。



鹿沼協会の皆さん
向かって左から熊倉さん、斎藤専務、宮崎さん

(一社)栃木県労働基準協会連合会の4月以降の行事予定 (028-678-2771)

- | | |
|-------------------|--|
| ① 4月1日(月) | 社団法人の解散登記と一般社団法人の設立登記予定 |
| ② 4月8日(月)・9日(火) | 有機溶剤作業主任者技能講習
受付期間 3月25日(月)で締切 |
| ③ 4月15日(月)・16日(火) | 乾燥設備作業主任者技能講習
受付期間 4月1日(月)で締切 |
| ④ 4月22日(月)～24日(水) | 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習
受付期間 2月26日(火)～4月8日(月) |
| ⑤ 5月9日(木)・10日(金) | 安全管理者選任時研修
受付期間 2月26日(火)～4月25日(木) |
| ⑥ 5月13日(月)・14日(火) | 有機溶剤作業主任者技能講習
受付期間 2月26日(火)～4月30日(火) |
| ⑦ 5月20日(月)・21日(火) | 特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習
受付期間 2月26日(火)～5月7日(火) |
| ⑧ 5月27日(月) | 平成25年度通常総会
14時～理事会、15時～総会 宇都宮東武ホテルグランデ |
| ⑨ 5月30日(木)・31日(金) | 安全衛生推進者等養成講習
受付期間 2月28日(木)～5月16日(木) |
| ⑩ 6月3日(月)・4日(火) | 有機溶剤作業主任者技能講習
受付期間 3月4日(月)～5月20日(月) |
| ⑪ 6月10日(月)～12日(水) | 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習
受付期間 3月11日(月)～5月27日(月) |
| ⑫ 6月17日(月)・18日(火) | プレス機械作業主任者技能講習
受付期間 3月18日(月)～6月3日(月) |
| ⑬ 6月24日(月)・25日(火) | 鉛作業主任者技能講習
受付期間 3月25日(月)～6月10日(月) |
| ⑭ 7月1日(月)・2日(火) | 有機溶剤作業主任者技能講習
受付期間 4月1日(月)～6月17日(月) |
| ⑮ 7月8日(月)・9日(火) | 特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習
受付期間 4月8日(月)～6月24日(月) |
| ⑯ 7月12日(金) | リスクアセスメント実務研修会(中災防主催)
問合せ・中災防関東安全衛生サービスセンター・03-5484-6701 6月28日(金)締切 |
| ⑰ 7月22日(月)～24日(水) | 第1種衛生管理者試験準備講習(1回目)
受付期間 4月22日(月)～7月8日(月) |
| ⑱ 7月29日(月)・30日(火) | 有機溶剤作業主任者技能講習
受付期間 4月30日(火)～7月16日(火) |

4月は出会いと別離の季節でもあります。記録的大雪をTVで見た時は「今年の春は遅いのかな」と思ったものですが、3月になってからの春の便りの早いこと、早いこと。ワクワクしながら桜の開花を待っているのは歳のせいでしょうか。さて、1年は早いもので、年々歳々、災害の歴史が繰り返されて、人間の無力さを思い知らされます。悲嘆に暮れている関係者の皆様にはかける言葉もありませんが、人災である労働災害は断固・断固・断固、ゼロにしたいものです。人間は学習する動物であり豊かな社会性が備わっている日本に住んでいるのですから。(藤田)